

農地最適化推進委員候補者（番号は受付順）

被推薦者（推薦を受ける者）又は応募する者												推薦者（推薦をする者）					
番号	推薦又は 応募の地区	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			農業委員への被推薦・ 応募	氏名又は 団体名称	代表者 （管理人）	活 動 の 目的等	構成員 数 （人）	構 成 員 の 資 格 ・ 要 件 等	推薦及び応募理由
						年月日	事項	営農形態	形態	経営面 積 （a）							
1	中央・土生郷	川阪 清秋	男	72	農業	R5. 7. 20～	岸和田市農地 利用最適化推 進委員 水利組合長・ 副組合長	水稻	専業	66. 9	無	極楽寺町 実行組合	阪口 清志	地縁的な 農家を構 成員とし、農作 業等共助 を目的と する。	17	集落に おいて 農業を 営む者	被推薦者は当該地域の農業環境を熟知し、地域での信望も厚く、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消等、農業委員会が農地利用の最適化という使命を果たす農地利用最適化推進委員に適任である。
2	南掃守	深井 正清	男	76	農業	R5. 7. 20～	岸和田市農地 利用最適化推 進委員 実行組合長 水利組合会計	水稻・露 地野菜・ 果樹	専業	80. 0	無	福田実行 組合	原 世志之	地 縁 的 な 農 家 を 構 成 員 と し 農 作 業 等 共 助 を 目 的 と す る。	92	集 落 に お い て 農 業 を 営 む 者	被推薦者は地元において永年農業を営み、認定農業者としての識見を有し当該地域の農業環境を熟知し地域での信望も厚く坦呼への農地集積や耕作放棄地の解消等、農業委員会が農地利用の最適化という使命を果たす。農地利用最適化推進委員に適任である。
3	東葛城・山滝	松林 茂	男	76	農業	R5. 7. 20～	岸和田市農地 利用最適化推 進委員 水利組合長	果樹・そ の他（た けのこ）	専業	190. 9	無	神於実行 組合	井上 光弘	町 内 の 農 家 を 構 成 員 と し 農 業 共 助	18	町 内 に 住 所 を 有 す る 農 業 を 営 む 者	長年農業を営み、農業者として当該地域の農業、農地及び農家の状況を熟知し地域内の信頼も厚く農地利用最適化推進委員に適任であります。
4	東葛城・山滝	小山 藤夫	男	65	農業	R5. 7. 20～	岸和田市農地 利用最適化推 進委員 実行組合長	水稻・露 地野菜・ 果樹	専業	47. 4	無	河合実行 組合	奥野 義春	地 縁 的 な 農 家 を 構 成 員 と し 農 作 業 等 共 助 を 目 的 と す る。	80	町 内 に 住 所 を 有 す る 農 業 を 営 む 者	被推薦者は市役所に就職後も農業で長年農業を営み退職後も専業で農業を営んでいます。前実行組合長の経験があり、当該地域の農地及び農家の状況を熟知し地域内での信頼も厚く農地利用の最適化活動を行なう農地利用最適化推進委員に適任であります。

農地最適化推進委員候補者（番号は受付順）

被推薦者（推薦を受ける者）又は応募する者												推薦者（推薦をする者）					
番号	推薦又は 応募の地区	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			農業委員への被推薦・ 応募	氏名又は 団体名称	代表者 （管理人）	活 動 の 目 的 等	構成員 数 （人）	構 成 員 の 資 格 ・ 要 件 等	推薦及び応募理由
						年月日	事項	営農形態	形態	経営面 積 （a）							
5	八木・城北・春木	泉本 芳彦	男	71	農業		実行組合長	水稻・露地野菜・果樹(水稻種子・野菜類)	専業	17	無	額原実行水利組合	泉本 芳彦	農業生産基盤の維持、農業用水路等の保全等	34	町内に住所を有し町内に農地を所有する者等	長年、農業関連組織に勤務し退職後は農業関連組織の役員等を経験し、そこで得た知識等を委員会の活動に生かす。
6	東葛城・山滝	田川 隆司	男	70	呉服商/農業	R5.7.20～	岸和田市農地利用最適化推進委員 実行組合長 出荷副組合長 出荷協力会副会長 町会監事	露地野菜・花き・その他(人参・玉菜・ブロッコリー/菊/筍等)	兼業	31.7	無	南部実行組合	中務 英一	地縁的な農家を構成員とし、農作業等共助を目的とする。	23	町内に住所を有する農地を営む者	被推薦者は、現在山滝地区の中核的な農家として農業に長年従事し、認定農業者としての見識を有している。温厚な性格と強い責任感で、地域農業の先導役としてご活躍されております。今後の山滝地区の農業発展に向けての活動に高い意欲をもっていることから、最適化推進委員として推薦します。
7	山直	永野 六博	男	74	農業	R2.7.20～	岸和田市農地利用最適化推進委員 町会長 実行組合長	露地野菜（エンドウマメ）	専業	40.6	無	大阪府農業共済組合	組合長理事 吉田 一之	災害その他の不慮の事故によって組合員が受けることのある損失を補填してその農業経営の安定を図るため、農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づき農業共済事業を行うことを目的とする。	17137	定 款 に よる	農地利用最適化推進委員としての実績があり、農業委員と連携して遊休農地の解消等農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する人材として推薦するものです。

農地最適化推進委員候補者（番号は受付順）

被推薦者（推薦を受ける者）又は応募する者											推薦者（推薦をする者）						
番号	推薦又は 応募の地区	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			農業委員へ の被推薦・ 応募	氏名又は 団体名称	代表者 （管理人）	活 動 の 目 的等	構成員 数 （人）	構 成 員 の 資 格 ・ 要 件 等	推薦及び応募理由
						年月日	事項	営農形態	形態	経営面 積 （a）							
8	山直	山本 孝幸	男	72	農業		実行組合長 水利組合長	水稻・露 地野菜	専業	12.9	無	田 治 米 町 実行組合	白 井 隆 雄	地縁的な農 家を構成員 とし農作業 等共助を目 的とする。	85	町内に 住所を 有する 農業を 営む者	被推薦者は JA いずみのに在職中も兼 業で長年農業を営み、又、現在も継続し て農業を営み農業者としての十分な見 識を有していると考えます。当該地域の 農地及び農家の状況を熟知し地域内での 信頼も厚く農地利用の最適化活動を行 う農地利用最適化推進委員に適任で あります。
9	中央・土生郷	上野 正秀	男	79	農業		実行組合 水利組合	露地野菜 （大根・ いも）	専業	41.7	無	藤井町実 行組合	阪 口 好 昭	地縁的な農 家を構成員 とし農作業 等共助を目 的とする。	24	町内に 住所を 有する 農業を 営む者	被推薦者は民間会社に就職後も 兼業で長年農業を営み当該地域の 農地及び農家の状況を熟知し地域 内での信頼も厚く農地利用の最適 化活動を行う農地利用最適化推進 委員に適任であります。
10	山直	西村 博美	男	72	農業		水利組合長 町会長	水稻・果 樹（桃・ みかん）	兼業	95.5	無	包 近 実 行 組合	松 本 栄 男	地縁的な農 家を構成員 とし農作業 等共助を目 的とする。	80	町内に 住所を 有する 農業を 営む者	被推薦者は、JA に就職後も兼業で 長年農業を営み、現在は大阪版認定 農業者として見識を有している。当 該地域の農地及び農家の状況を熟知 し、地域内での信頼も厚く、農地 利用の最適化活動を行う農地利用 最適化推進委員に適任であります。

農地最適化推進委員候補者（番号は受付順）

被推薦者（推薦を受ける者）又は応募する者												推薦者（推薦をする者）					
番号	推薦又は 応募の地区	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			農業委員への被推薦・ 応募	氏名又は 団体名称	代表者 （管理人）	活 動 の 目 的等	構成員 数 （人）	構 成 員 の 資 格 ・ 要 件 等	推薦及び応募理由
						年月日	事項	営農形態	形態	経営面 積 （a）							
11	有真香	野内 清幸	男	55	農業 団体職員		実行組合会計	水稻	兼業	84.4	無	神須屋実 行組合	木下 正明	地元の農家 を構成員とし農作業等 共助を目的とする。	40	町内の 農業を 営む者	被推薦者は、自営業で兼業で農業を営む現在も農業者としての見識を有している。地域の農地及び農家の状況を熟知し、農地利用の最適化活動を行う農地利用最適化推進委員に適任であります。
12	有真香	植田 善三	男	69	農業 団体職員	R5.7.20～	岸和田市農地 利用最適化推進委員 実行組合長 町役員	露地野菜 （いんげん）	兼業	33.8	無	土生滝町 実行組合	上田 義広	地縁的な農家 を構成員とし農作業等共助を目的とする。	120	町内に住所を有する農業を営む者	被推薦者は、会社退職後も兼業で農業を営み、地域の農地及び農家の状況を熟知し、地域内での信頼も厚く、農地利用の最適化活動を行う農地利用最適化推進委員に適任であります。